

講座の目的：e-Stat※1、jSTAT MAP※2、API機能※3等を使い、
統計オープンデータを活用したデータ分析の基本的な知識を習得する

開 講 日：令和5年1月10日（火）

学 習 時 間：1回10分程度×5～7回程度（1週間）×4週

課 題：各週の確認テストと最終課題の実施

講 師：西内啓氏（統計家）、小谷祐一朗氏（「GEE0※4」開発者）、
総務省統計局及び（独）統計センター職員



週※5	各週のテーマ	内 容
1	e-Statを使ったデータ分析	e-Statの統計データを活用したデータ分析の事例を学ぶ （e-Statの機能紹介、活用事例紹介等）
2	公的統計データの使い方	公的統計データの基本事項及び読み方を学ぶ （公的統計の種類と体系、労働力調査・家計調査の基礎知識及び利用の際のポイント等）
3	地図で見る統計（jSTAT MAP）の活用	統計データと地図を組み合わせた活用方法を学ぶ （地図で見る統計（jSTAT MAP）の機能紹介、簡単にできるレポート作成、活用事例紹介等）
4	統計オープンデータの高度利用	統計API機能の仕組みや具体的な活用事例等の統計オープンデータの高度な活用方法を学ぶ （統計APIの仕組み、統計オープンデータの活用事例、講座のまとめ等）

※1 政府統計の総合窓口

※2 総務省統計局及び（独）統計センターが運用する、各種統計データを地図上に表示し、視覚的に統計データを把握できる地理情報システム

※3 データを自動で取得できる機能 ※4 「GEE0（ジュー）」は不動産販売価格予測サイト

※5 1～4週のほか、特別講義として主要な統計データをグラフ等に加工し、視覚的に分かりやすく、簡単に利用できる形で提供する「統計ダッシュボード」（<https://dashboard.e-stat.go.jp/>）の使い方を解説しています。

▶ 講座の流れ

講義動画



確認テスト及び最終課題



修了証の発行

講師による説明動画でデータサイエンスを分かりやすく解説

各週の確認テストにより理解度を確認、
最終課題により習熟度を確認

確認テスト及び最終課題の得点率により修了証を取得

▶ これまでに開講したデータサイエンス・オンライン講座

「社会人のためのデータサイエンス入門」 （講座の特徴） データ分析の基本的な知識を学べる入門編講座 （開講時期） 初回開講：平成27年3月 直近の開講：令和4年6月 開講回数：17回 ※特別開講含む （学習時間） 1回10分程度×6～9回程度 （1週間）×4週 （実績） 社会人を中心に延べ 約158,000人が受講	「社会人のためのデータサイエンス演習」 （講座の特徴） 「社会人のためのデータサイエンス入門」を踏まえ、より実践的な内容へ （開講時期） 初回開講：平成28年4月 直近の開講：令和4年10月 開講回数：10回 ※特別開講含む （学習時間） 1回10分程度×5～7回程度 （1週間）×5週 （実績） 社会人を中心に延べ 約57,000人が受講	「誰でも使える統計オープンデータ」 （講座の特徴） 公的統計の基本的な知識とデータ分析の実践的な手法を学び、統計オープンデータの活用へ （開講時期） 初回開講：平成29年6月 直近の開講：令和4年1月 開講回数：8回 ※特別開講含む （学習時間） 1回10分程度×5～7回程度 （1週間）×4週 （実績） 社会人を中心に延べ 約38,000人が受講
--	--	--

※特別開講：参考として動画の閲覧のみ可能な講座